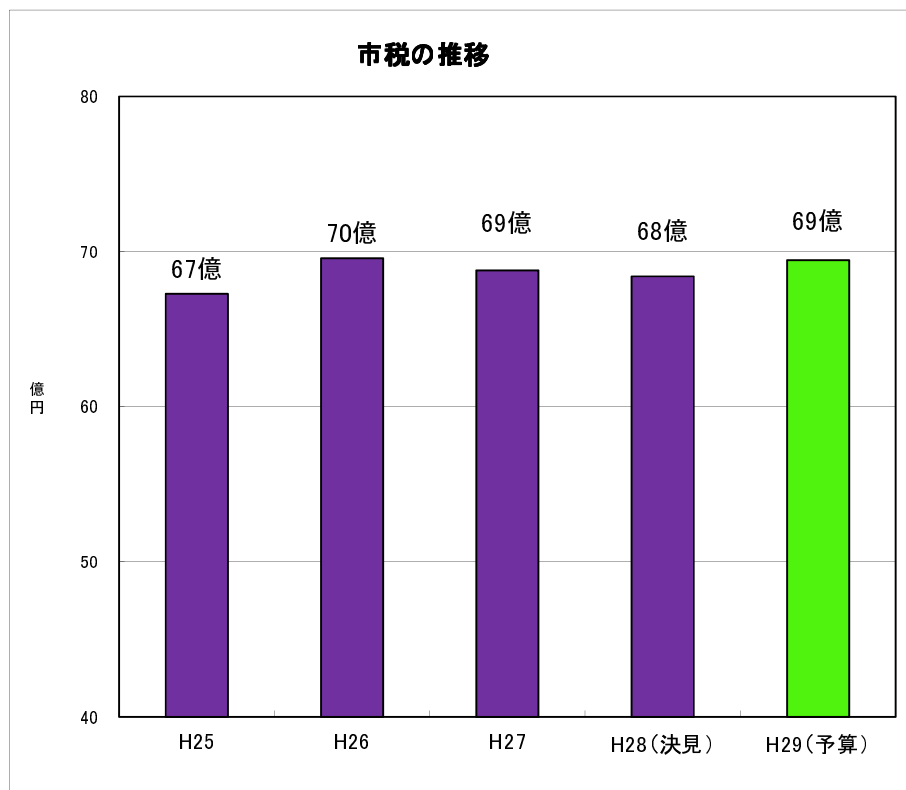
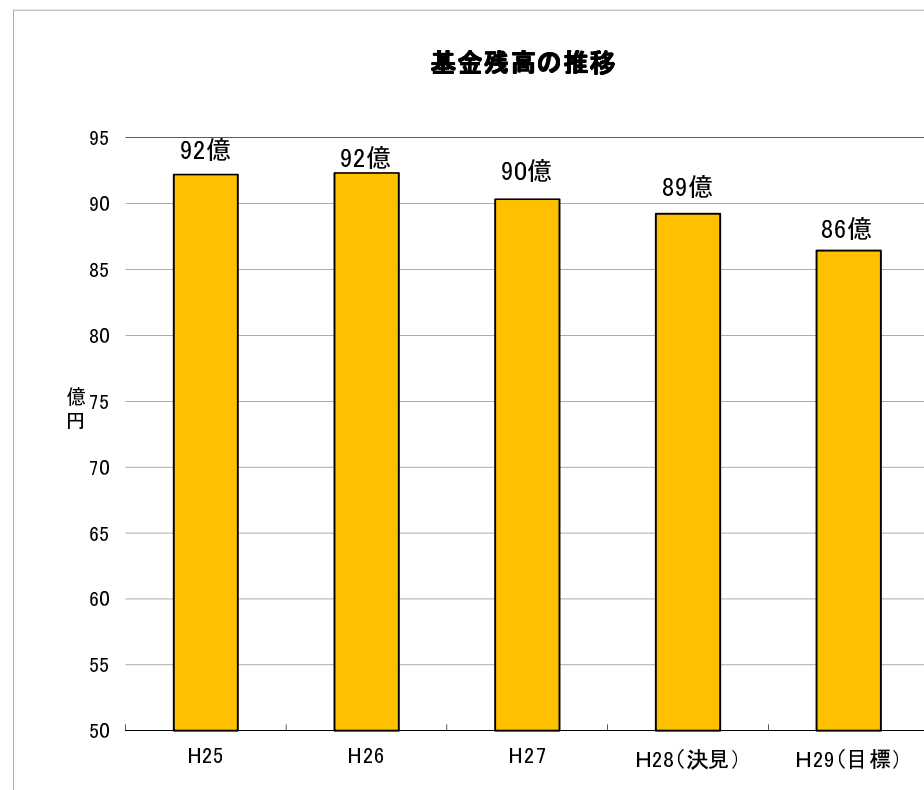


1 市税



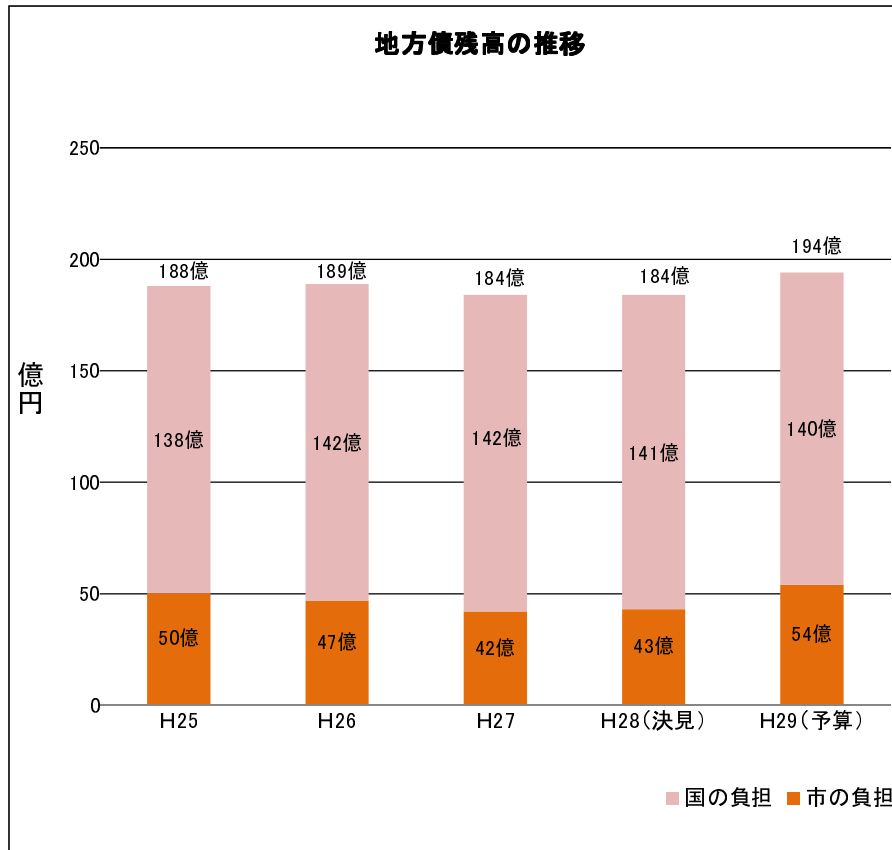
平成29年度の市税は、個人市民税、固定資産税等の増により、対前年度1億円増の69億円を見込む。

2 基金残高



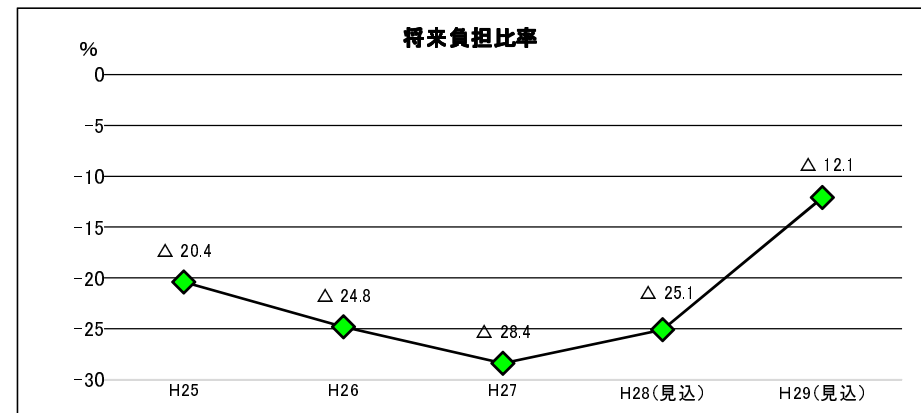
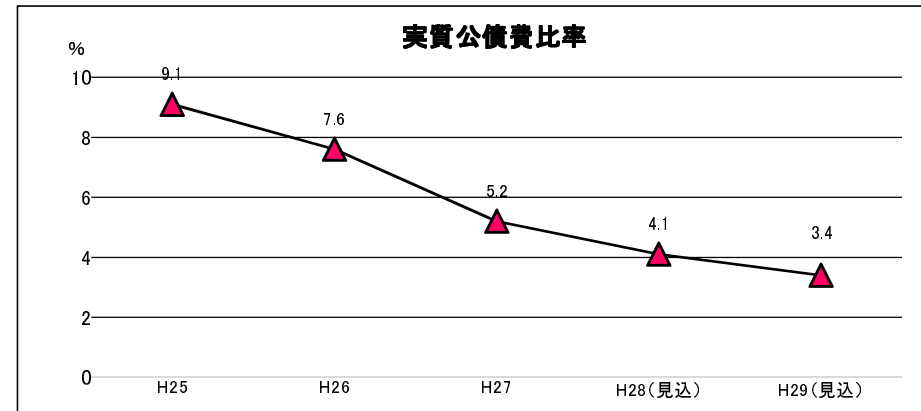
基金の平成29年度末残目標値は、86億円。
予算ベースでの財政基金の取崩額は7.0億円であるが、コスト削減を意識した予算執行等により、取崩額の減をめざす。

3 地方債残高



平成29年度の地方債残高は194億円。
後年度に受けられる国の補てんを見込むと、市の実質負担額は4分の1相当となる。

4 財政健全化指標



実質公債費比率は、地方債の借入抑制等により、引き続き改善される見込み。
将来負担比率は上昇するものの、充当可能基金の適正管理、国から補填される地方債の活用等により引き続き優良値を維持。